

学校教育目標 「知・徳・体の調和がとれ たくましく 生きる力をもつ 子どもの育成」



来年度 創立150周年を迎える 地域とともにある学校

# 芦小だより

令和4年8月30日 第6号

芦屋町立芦屋小学校

文責：勝木 久美

住所：芦屋町白浜町3786

電話：093-223-0059

3つのあ『あいさつ・あんぜん・ありがとう』

全校児童数：180名

3年に転入生が  
入りました！

## 2学期 始業にあたって

2学期が始まりました。新学期をスムーズにスタートさせるために大切なことは、「生活のリズムを整える」ことです。まず、時間を決めて「早く寝る」「早く起きる」「朝ごはんをしっかり食べる」という当たり前のことが、落ち着いた毎日を送る原動力になります。健康管理にも十分注意して、楽しく充実した学校生活を送ってほしいと思います。

さて、少し前の新聞に『泣いてもいいんだよ、つらいときの気持ちを伝えて』という、ある大学教授の投稿文が目にとまりました。(以下掲載)

『新学期。長い休みの後や転校などで環境が変わり、悩みや辛いことがあるだろう。そんな時は、ちゃんと泣いて大人に助けを求めてほしい。泣くことはすごく大事。嫌なことがあった時、悲しい気持ちになった時、疲れてどうしようもない時、腹が立ってどうしようもない時、ちゃんと泣いて気持ちを伝えよう。でも、みんなは泣くのはよくないことだと思っている。大人もみんな、できるだけ泣かない方がいいことだと思っている。だから子どもは「泣いちゃいけない」って思う。辛くて悲しくて不安で困っていて、もう頑張る力が出てこない時、泣かないで頑張ってしまうと、実はよくないことがたくさん起きる。…(中略)…ちゃんと泣けるということは、大人に「助けて」って言えること。そのためには、大人が大人として、子どもの泣きをどーんと受け止めてほしい。安心を与えることができる存在であってほしい。』

子どもは成長する過程で、様々な壁にぶつかり葛藤します。大小は別として、それを乗り越えてこそ成長があります。しかし、時には乗り越えられず、重い負担となってしまう場合もあります。大人にとっては、取るに足らないことと思えることでも。そんな時、子どもは必ず何らかの信号を発信しているはずです。泣くことは、最も多くみられる状態であり、子どもに自然に身に付いている手段です。泣くことに限らず、子どもの発する信号を見落とさないように。同時に、あるがままの子どもを受け入れ、子どもの置かれている状況を見極めることが大切ではないかと思います。私たち教職員も、子ども達にしっかりと向き合い、成長を見守ってまいります。コロナ感染拡大が懸念される日々です。学校でも、感染対策に凡事徹底を図るとともに、ICT機器活用を充実しながら、子どもたち一人一人の学びを高める教育活動を進めてまいります。引き続き熱中症対策も講じていきます。

2学期も様々な場面でご協力を賜ることになりますが、どうかよろしくお願いいたします。



## 🌀台風の季節🌀

近年、よく耳にするのが「線状降水帯」や「百年に一度の大水害」といった気象用語。以前からも停滞前線が居座り、雨による被害をもたらすことはありましたが、今夏、バケツをひっくり返したような雨を経験された方もおられるのではないのでしょうか。これから台風が襲来する時期を迎えます。学校でも指導しておりますが、雨が降ったときは川や用水路、ため池などに近付かないよう、声掛けをお願いします。

◆先日の始業式では子どもたちに、以下の話をしました。(体育館に集合せず、オンラインで行いました)

今日は、2学期のはじまりの日です。皆さんが元気に今日の始まりを迎えられたこと、大変うれしく思います。さて、2学期が始まる節目の日にあたり、大きく3点お話しします。

1点目は、「さわやかで元気なあいさつ」です。

大切なことは、自分から進んですることです。「あいさつを受けてからあいさつを返す」こともとても大切なことですが、まずは「自分から目を合わせて進んであいさつをする」ことです。2学期も、「さわやかで元気なあいさつ」を進んで響かせていきましょう。



2点目は、「お話は、目と耳と心で聴く」ことです。



「心ここにあらざれば視れども見えず聴けども聞こえず」と言うことわざがあります。心を入れて、目を見て聴く、心の糸をしっかりと張る、心の糸を太くする。そうすれば、さらに伸びていきます。上辺だけではない「深い学び」になるからです。目と耳と心で聴いて勉強すれば、いろんなことができるようになります。字をしっかりと書くことができれば、より一層気持ちを伝えることができるようになります。話す内容が深まれば、心と心が繋がります。計算することができるようになれば、深く物事を考えていくことができるようになり、自分の頭でしっかりと考えることができるようになります。

3点目は、「小さな社会人として地域のお手本になる」ことです。

私たちは地域社会で暮らしています。助け合って、声かけ合って、気持ちよく生活しようと思いがけられています。気持ちよく生活しようとするのは、そこに住んでいるみんなの願いです。今、生活している地域、今住んでいる地域は、将来「ふるさと」になります。その「ふるさと」を大切にしたい、とそう思い描くことを「シビックプライド」といいます。まずは、小さなルールをしっかりと守ることから始まります。是非学級で、迷惑になることや危険な行為などについて確認(認識)をし、小さな社会人として、地域のお手本になれるようさらに向上して行ってほしいと願っています。



9月行事(変更になることもあります。ご了承ください)

- 1日(木) 呈茶体験(3年) あいさつ運動 外国語(5.6年) 折り鶴折り活動 スクールソーシャルワーカー来校日(午前)
- 2日(金) 呈茶体験(4年) 委員会活動
- 5日(月) 教育実習(中西 咲紀子先生 ~9/9)
- 6日(火) 呈茶体験(5年) 外国語(3.4.5.6年) スクールカウンセラー来校日(午前)  ミカヅユースの日
- 7日(水) 呈茶体験(6年) 身体測定(1.2年)
- 8日(木) 折り鶴集会 身体測定(3.4年) 外国語(5.6年) スクールソーシャルワーカー来校日(午前)
- 9日(金) 身体測定(5.6年)
- 12日(月) 外国語(6年) スクールカウンセラー来校日(終日)
- 13日(火) 外国語(3.4.5.6年) クラブ活動
- 15日(木) 修学旅行 あいさつ運動 スクールソーシャルワーカー来校日(午前)
- 16日(金) 修学旅行 外国語(5年)
- 19日(月) 敬老の日
- 20日(火) 外国語(1.2.3.4.5.6年 \*アマング先生来校)
- 22日(木) 読み聞かせ(5年) 社会見学(3年) スクールソーシャルワーカー来校日(午前)
- 23日(金) 秋分の日
- 26日(月) 校納金引落日
- 27日(火) 外国語(3.4.5.6年)  ミカヅユースの日
- 29日(木) 人権の花感謝状贈呈式(3年) 外国語(5.6年) スクールソーシャルワーカー来校日(午前)
- 30日(金) 古賀特別支援学校との交流(4年)

10月行事予定

- 7日(金) 郡学校給食会発表会(芦屋小)
- 11日(火) 稲刈り
- 26日(水) 重点課題研究発表会(芦屋中)
- 29日(土) 運動会
- 31日(月) 代休



【保護者来校について】

安心メールでもお知らせしましたが、保護者の学校の出入りを本校正面玄関1カ所にさせていただきます。(防犯や感染防止のため) お子様の忘れ物を届ける等で来校される場合、正面玄関にて手指消毒の上、事務室にお預けください。職員の呼び出しについても、事務室にお声をかけください。児童の昇降口の利用は、ご遠慮いただきますようお願いいたします。